

語に翻譯した經典を持つて居つたものである。従つて今日こゝに残され、蒐集さるゝに至つた文化は、また此の種類の作り出したものであつた。諸方の千佛洞に在る古代美術はこの人種の愛好する所であつたので、近代の修補の上に見ゆるものとは性質を異にする。支那特有の美術の上に、古く或は佛教と共に、或はその他の事情の下に、此の地方のものが影響を及ぼした處ありとすれば、それはかゝる人種の作つた美術の流の波及であつた。勿論今日に存する此の地の昔の美術にも各系統があり、また彼等自らの作つたものと限ることも出來ず、庫車附近に在るキジルの千佛洞の繪畫の如きも、中にはシリヤの基督教徒の書いたものと思はれるものもあり、また印度の人の手に成つたものなどもあるが、それは大數の上の一部分に過ぎなからう。支那は美術の國、繪畫に巧みな國として唐の時代にモハメッド教徒の傳へて居る一方には同じ時代に、多分陰影を附した畫を指すのであらうが、凹凸畫と稱せらるゝ一派の繪畫は、于闐の國から其の國人に依りて支那に傳へられ、巧妙なる描寫の方法は、此の美術國の上下の人を驚嘆せしめて居る。いふ迄もなく、かゝる美術はまたこの人種の有するものであつた。

佛教以外の諸種の宗教の教義や宣布の状態なども、とんと分らなかつたのが、新に獲られたその經典、記録の類から明かにせられた。唐の時代にクリスト教の一派が景教の名によつて支那に行はれたことは、有名な事實であるが、それにも拘らず、漢文に譯したクリスト教の經典は、一として存在を知られたものは無かつたのである。燉煌の佛洞はこれにも貴重な材料を二三供給した。その最も重要なものが、假令直接探檢の結果でないにしても、今我が國に將來せられて研究者を待つて居る事實は、こゝに附記して置くに値する。

その他重要な歴史地理上の多くの問題が闡明せられたり、經濟方面の事情を探る鍵を捕へたり、風俗史上、工